



新機能と更新情報

- [変更点, on page 1](#)
- [変更点, on page 5](#)

変更点

機能名	説明	リリース	参照先
Secure Syslog	Secure Syslog Servers 機能を使用すると、システムを安全にログ記録できます。 TLSを使用して、構成されたリモートログインサーバーにメッセージを送信します。	9.2(1)	システムメッセージロギングの設定
IPS 送信元ポート	SD ポートとして構成されているファイバチャネルポートに送信されるトラフィックは、FCIP インターフェイスからスパンできます。	8.5(1)	SPAN を使用したネットワークトラフィックのモニタリング
均一なタイムスタンプ	均一なタイムスタンプ機能では、複数のソフトウェアコンポーネントによって生成されるログの RFC 5424 フォーマットのタイムスタンプのサポートが導入されています。	8.4(1)	システム管理の概要

機能名	説明	リリース	参照先
ISL 診断の構成	<p>次のコマンドシンタックスが変更されました。</p> <ul style="list-style-type: none"> • diagnostic isl multi_hop reflector loop-back interface <i>interface id enable vsan vsan id source-domain source id</i> • diagnostic isl multi_hop generator interface <i>interface id start vsan vsan id dest-domain dest id frame-count number rate value frame_size min minimum size max maximum size step num</i> • diagnostic isl multi_hop generator interface <i>interface id start vsan vsan id dest-domain dest id duration seconds rate value frame_size min minimum size max maximum size step num</i> • diagnostic isl multi_hop generator interface <i>interface id stop</i> • system health isl multi_hop reflector loop-back interface <i>interface idenable vsan vsan</i> 	8.4(1)	スイッチ間リンク診断の構成

機能名	説明	リリース	参照先
	<p><i>id source-domain source id</i></p> <ul style="list-style-type: none"> • system health isl multi_hop generator interface <i>interface id start vsan vsan id dest-domain dest id frame-count number rate value frame_size min minimum size max maximum size step num</i> • system health isl multi_hop generator interface <i>interface id start vsan vsan id dest-domain dest id duration seconds rate value frame_size min minimum size max maximum size step num</i> • system health isl multi_hop generator interface <i>interface id stop</i> • system health isl multi_hop reflector loop-back interface <i>interface id disable</i> 		
Pathtrace マルチパス	<p>Pathtrace マルチパス機能は Pathtrace 機能を構築し、すべての Equal-Cost Multi-Path (ECMP) パス、および送信先と接続先のスイッチ間の統計を収集して表示します。</p>	8.3(1)	スイッチ間リンク診断の構成

機能名	説明	リリース	参照先
HBA リンク診断の構成	<p>Nポート仮想化モードでの HBA リンク診断機能のサポートが次のプラットフォームに追加されました。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Cisco MDS 9396S マルチレイヤ ファブリック スイッチ <p>HBA リンク診断のサポートが次のプラットフォームに追加されました。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Cisco MDS 9132T マルチレイヤ ファブリック スイッチ • Cisco MDS 9148T マルチレイヤ ファブリック スイッチ • Cisco MDS 9396T マルチレイヤ ファブリック スイッチ 	8.3(1)	HBA リンク診断の構成
ISL 診断の構成	<p>次のプラットフォームに ISL 診断サポートが追加されました。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Cisco MDS 9396S マルチレイヤ ファブリック スイッチ • Cisco MDS 9396T マルチレイヤ ファブリック スイッチ • Cisco MDS 9148T マルチレイヤ 	8.3(1)	スイッチ間リンク診断の構成

機能名	説明	リリース	参照先
	ファブリック スイッチ <ul style="list-style-type: none"> • Cisco MDS 9132T マルチレイヤ ファブリック スイッチ 		
HBA リンク診断の構成	HBA リンク診断機能は、ホストバスアダプタ (HBA) とネットワーク内の Cisco MDS スイッチ間のリンクの正常性を検証するのに役立ちます。	8.2(1)	HBA リンク診断の構成

変更点

Table 1: 新機能および変更された機能

特長	追加または変更された内容	変更が行われたリリース	参照先
ISL 診断	この機能では、スイッチ間リンクの正常性をテストするコマンドが導入されています。	7.3(0)D1(1)	スイッチ間リンク診断の構成
Call Home アラートのスクリプトの構成	この機能を使用すると、アラートをトリガーする Call Home アラートタイプにスクリプトをマッピングできます。	7.3(1)DY(1)	Call Home の設定

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。